

事業シート (概要説明書)

事務事業名	保育園整備事業	事業開始年度	平成元年度
根拠法令	無	担当部名	子育て健康部
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	担当課・係名	子育て支援課庶務係
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない	作成責任者	杉浦 竜矢
実施の背景	本市においては、昭和40年代後半から50年代に建設された園舎が16園あり、いずれも建設後30年以上が経過し園舎や設備の老朽化が目立ってきておりますので、公立保育園23園において安全で快適な保育環境の維持・改善を図るため、保育園を老朽化の程度に応じて順次改築などの整備をしています。なお、改築にあたっては、低年齢児保育の需要増に対応するため専用保育室の整備についても行っています。		
目的 (何をどうしたいか)	老朽化した保育園を順次計画的に整備することで、安心・安全な保育環境の維持・向上を図ります。		
対象 (誰・何を対象に)	公立保育園の園児に対する保育 対象者数 (市内対象年齢児に対する割合) 3,006/11,861 人 ( 25.3 % )		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		
	<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者: )		
	<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: 実施主体: )		
	<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先: ) <input type="checkbox"/> その他 ( )		
事業内容 (手段、手法など市民にわかりやすく説明する) <b>※当該事業以下に中・小事業がある場合は、事業費とともに記載</b>	保育園整備事業においては、保育園施設の経過年数や老朽化の現状を考慮して順次施設の改築などの整備を行っています。整備に際しては、当該地区の園児数の動向、低年齢児保育ニーズ等を検討し、整備する保育園の施設規模・内容等を決定しています。 また、整備計画については、地元協議や説明会等を事前に行い、地域住民の理解を得ながら進めています。 移転改築の場合は、移転候補地を選定し、県に事業認可申請を行い、認可後、用地取得を行います。その後、設計に1年、建設工事に1年半程の期間を要します。また、現地に改築する場合は、保育園を休園することはできませんので、仮設園舎を建設し、仮設園舎にて保育業務を継続したうえで、旧園舎の取壊し及び建設工事を行うこととなります。 なお、保育園施設設計時には、太陽光発電パネルの設置や間伐材の利用など環境に配慮するとともに、雨水貯留槽の設置など周辺環境にも配慮しています。		
関連事業 (同一目的事業等)	保育園事業 (子育て支援課) : 施設管理の目的から保育園施設の修繕及び設備・遊具の保守点検等を実施しています。 保育園改修事業 : 施設維持の目的から保育園施設の改修及び設備・遊具の更新を実施しています。		

事業概要

事業シート（概要説明書）

事務事業名		保育園整備事業				事業開始年度		平成元年度		
		25年度（予算）		24年度（決算見込み）		23年度（決算）		22年度（決算）		
コスト	事業費合計	512,261 千円		43,342 千円		314,971 千円		21,090 千円		
	事業費内訳 （平成24年度分）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役務費（ゆたか保育園引越手数料、エレベータ確認手数料など） 1,993,292円</li> <li>・ 賃借料（ゆたか保育園仮園舎借上げ料） 13,098,750円</li> <li>・ 工事請負費（ゆたか保育園旧園舎解体等工事費、改築工事費） 27,110,700円</li> <li>・ 負担金（小川保育園下水道事業受益者負担金、ゆたか保育園水道工事負担金） 1,139,160円</li> </ul>								
	人件費	0.8 人	6,024 千円	0.8 人	6,024 千円	1.3 人	9,789 千円	1.3 人	9,789 千円	
	総事業費	518,285 千円		49,366 千円		324,760 千円		30,879 千円		
財源 内訳	国県支出金	千円		千円		千円		千円		
		国県支出金の内容								
	地方債	300,000 千円		8,000 千円		120,000 千円		9,000 千円		
	その他特財	120,000 千円		千円		千円		千円		
		その他特財の内容 児童福祉施設費基金繰入金								
	一般財源	98,285 千円		41,366 千円		204,760 千円		21,879 千円		
	財源合計		518,285 千円		49,366 千円		324,760 千円		30,879 千円	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度		
		保育園建設工事			園	1	1	1		
	単位当たりコスト	総事業費 / 保育園建設工事（数）			千円	49,366	324,760	30,879		
		/								
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	保育園整備事業は、市長マニフェストにも掲げられており、老朽化した園舎の改築・改修を図り、保育需要への対応と園児の保育環境の充実を進めることが求められていることから、待機児童数の状況及び保育園の新築、改築もしくは増築を実施したことを成果指標とします。								
	成果指標	【成果指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度		
		保育園待機児童数			人	0	0	0		
		新築、改築、増築した保育園数			園	0	1	1		
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	平成27年度にスタートする子ども・子育て新システムに向け、今年度に子ども・子育て会議を設置、保育ニーズを調査し、平成26年度に子ども・子育て支援事業計画を策定し、安城市公共建築物保全計画と連携しながら、今後の保育園整備を計画していきます。									
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	平成20～24年度保育園整備数（公立保育園数/改築園数/増築園数） 安城市（23園/2園（ほか1園改築中）/0園） 岡崎市（35園/3園/0園） 碧南市（5園/1園/2園） 刈谷市（10園/1園/0園） 豊田市（52園/1園（ほか2園改築中）/0園） 西尾市（26園/2園/0園） 知立市（11園/1園/0園） 高浜市（2園/0園/0園）									
特記事項 （事業の沿革等）	平成20年2月 さくら保育園移転改築（旧城山保育園） 平成22年4月 安城保育園移転改築 平成23年9月 東端保育園移転改築 平成26年3月 ゆたか保育園改築、開園予定									